

(資料提供)
令和6年11月22日(金)
生活安全課
課長 村田 敦
TEL 076-225-1385(内3880)

令和6年度石川県交通安全県民大会の開催について

- 1 趣 旨
人命尊重の理念の下に、安全で安心な交通社会を実現するため、県民の交通安全意識の高揚を図るとともに、一人ひとりが良識ある交通行動の実践を決意し、もって交通事故の根絶を図る。
- 2 日 時 令和6年11月29日(金) 13:30~15:30
- 3 場 所 金沢市鞍月2-1 石川県地場産業振興センター 本館 大ホール
- 4 主 催 石川県、石川県警察本部、(一財)石川県交通安全協会、
(一社)石川県安全運転管理者協議会連合会
- 5 協 賛 石川県交通安全推進協議会
- 6 内 容 (詳細は別紙のとおり)
 - ・開 会
 - ・交通事故犠牲者に対する黙とう
 - ・挨拶
石川県知事、石川県警察本部長、(一財)石川県交通安全協会会長
 - ・表 彰
知事表彰(受賞者は別紙のとおり)
石川県交通安全功労団体(3団体)、石川県交通安全功労者(14名)、
交通安全ポスターコンクール最優秀賞(4名)
中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会会長表彰 ほか
 - ・祝 辞
石川県議会議長
 - ・祝電披露
 - ・大会宣言
 - ・講演会
演 題 「自転車ヘルメットの重要性について」
講 師 株式会社オージーケーカブト
広報チーム 柿山 昌範 氏
 - ・閉 会
- 7 参加者 表彰受賞者、関係者など 約300名
- 8 その他 石川県交通安全県民大会は昭和56年から実施、今回で44回目の開催



令和 6 年 度

石川県交通安全県民大会

と き 令和 6 年 11 月 29 日 (金)

と ころ 石川県地場産業振興センター

主 催 石 川 県
石 川 県 警 察 本 部
(一財) 石 川 県 交 通 安 全 協 会
(一社) 石川県安全運転管理者協議会連合会

協 賛 石 川 県 交 通 安 全 推 進 協 議 会



<趣 旨>

人命尊重の理念の下に、安全で安心な交通社会を実現するため、県民の交通安全意識の高揚を図るとともに、一人ひとりが良識ある交通行動の実践を決意し、もって交通事故の根絶を図る。

<大会次第>

1 開 会 (13:30)

2 交通事故犠牲者に対する黙とう

3 あいさつ

石 川 県 知 事 馳 浩

石 川 県 警 察 本 部 長 大 島 正 洋

(一財)石川県交通安全協会会長 高 田 直 人

4 表 彰

(1) 石川県知事表彰

交通安全功労団体 3団体 交通安全功労者 14名

交通安全ポスターコンクール入賞者 64名

(2) 中部管区警察局長 中部交通安全協会協議会会長 連名表彰

優良交通安全協会 1団体 交通安全活動功労団体 1団体

交通安全功労者 12名 優良運転者 23名

(3) 全日本交通安全協会会長表彰 — 交通榮譽章「緑十字銅章」—

交通安全功勞者 38名 優良安全運転管理者等 10名
優良運転者 72名

(4) 石川県警察本部長 連名表彰
石川県交通安全協会会長

交通安全活動功勞団体 9団体 交通安全功勞者 36名
優良街頭交通推進隊員 28名 永年勤続街頭交通推進隊員 30名
優良運転者 158名

(5) 石川県警察本部長 連名表彰
石川県安全運転管理者協議会連合会会長

優良安全運転管理者協議会 1団体 交通安全優良事業所 14事業所
優良安全運転管理者等 46名

(6) 石川県交通安全協会会長表彰 — 交通安全特別賞 —

架谷賞 2名 上野賞 1名

5 祝 辞

石川県議会議長 善田善彦

6 祝電披露

7 大会宣言

8 講演会

演 題 「自転車ヘルメットの重要性について」

講 師 株式会社オージーケーカプト
広報チーム 柿山 昌範 様

講師紹介 「株式会社オージーケーカプト」は、1982年にオートバイ用・自転車用ヘルメットの製造販売で設立し、長らく自転車競技の日本ナショナルチーム、日本代表用のオフィシャルサプライヤーとしてヘルメットを供給。近年、経済産業省主催の「製品安全対策優良企業表彰」で「技術総括・保安審議官賞」を受賞し、子供用ヘルメットでは今年、発売商品が「キッズデザイン賞」における経済産業大臣賞を受賞するなど、日本の自転車ヘルメットにおけるシェアナンバーワンメーカーである。40年以上ヘルメットの研究開発製造を担っており、ヘルメットの着用普及を目指し、警察団体や各自治体、販売店等と啓発活動にも取り組んでいる。

9 閉 会 (15:30)



(石川県交通安全シンボルマーク)

事故防止

ルールとマナーと

おもいやり

大会宣言

便利で快適な車社会にあって、依然として日々悲惨な交通事故が各地で発生し、悪質な飲酒運転も後を絶ちません。

交通事故をなくし、安全で安心な交通社会を実現することは、県民すべての願いです。

私たちは、本日の交通安全県民大会を契機に、交通社会の一員として一人ひとりが交通安全意識をより一層高め、飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶と交通マナーの向上、良識ある交通行動の実践を図り、県民総ぐるみで交通安全の確保に努めることを誓い、ここに宣言します。